

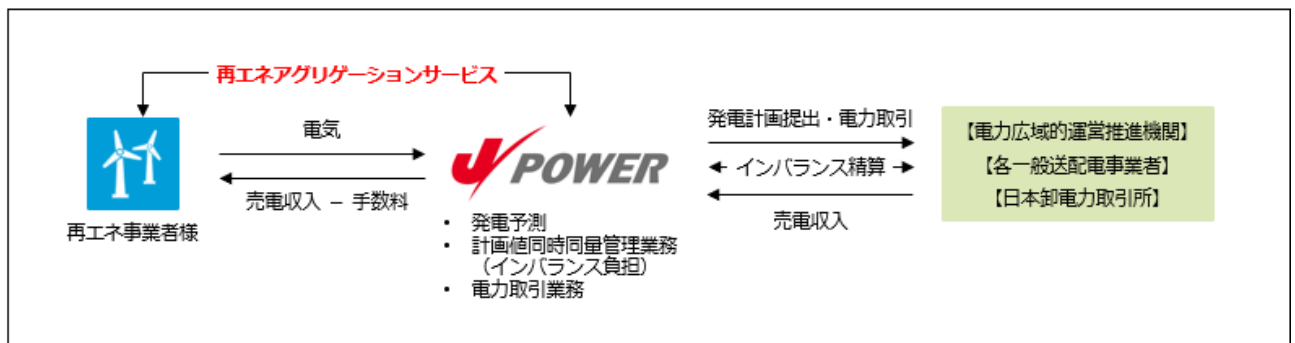
陸上風力発電所に対する再エネアグリゲーションサービスの提供を開始します

電源開発株式会社（以下「Jパワー」、本社：東京都中央区、代表取締役社長 社長執行役員：菅野 等）は、これまで太陽光発電に対する再エネアグリゲーションサービス（以下「本サービス」）を提供してきました（[2023年11月8日付](#)・[2024年7月5日付](#)プレス）が、このたび新たに陸上風力発電所に対するサービスの提供を開始します。

本サービスは、Jパワーが陸上風力発電所から発電される電力の管理（発電予測・計画値同時同量管理業務・電力取引業務）を行うものです。発電予測については、Jパワーが再生可能エネルギーの国内トップランナーとして全国で取り組んでいる陸上風力発電所の開発・運営のノウハウを活用するとともに、Jパワーグループとして「風力発電における発電予測の研究」について共同研究を実施している[早稲田大学 スマート社会技術融合研究機構](#)（東京都新宿区、機構会長：林 泰弘教授）の藤本 悠 研究院教授が中心となって開発・発表した手法※を活用して開発した発電予測システム（以下「本システム」）により実施します。本システムはJパワーグループが運営する陸上風力発電所の発電予測に既に活用しており、活用の結果として予測精度の有効性が確認できたことから、今回、本サービスの提供開始に至りました。

Jパワーは設立以来、水力発電を始め、風力発電、地熱発電、太陽光発電など再生可能エネルギーのトップランナーとして、さまざまな再生可能エネルギー事業を展開しています。今後も再生可能エネルギーに関する専門性を活かして開発を推進するとともに、本サービスの提供により、自社開発以外の再生可能エネルギー電源の開発・維持をサポートし、「[「J-POWER」BLUE MISSION 2050](#)」で掲げたカーボンニュートラルの実現に貢献していきます。

◆本サービス提供例



◆本サービスに係るお問い合わせ先 [エネルギーソリューションビジネスお問い合わせ](#)

※ 参考文献

- [Y. Fujimoto, Y. Takahashi, Y. Hayashi, "Alerting to Rare Large-Scale Events in Wind Power Generation", IEEE Trans. Sustainable Energy, Vol. 10, No. 1, pp. 55-65, 2019.](#)
- Y. Fujimoto, K. Higashiyama, Y. Hayashi, "Japan's R&D Project of Ramp Forecasting Technology: A Machine Learning Scheme for Ramp Forecast", Proc. 17th Wind Integration Workshop (WIW 2018), Stockholm, Sweden, October 17th-19th, 2018.